宗教法人所有 蒲郡の旧ホテル

立ち退き強制執行へ

地裁豊橋支部

土地明け渡しの強制執行に入ることが決まった旧蒲郡ふきぬき観光ホテル＝14日、愛知県蒲郡市三谷町で

愛知県蒲郡市の三谷温泉・旧蒲郡ふきぬき観光ホテル跡地をめぐり、名古屋地裁豊橋支部は二十一日、建物の利用を続けている宗教法人聖法寺（愛知県岡崎市）に対し、土地の明け渡しと建物撤去を求める強制執行に着手する。土地所有者の三谷町財産区（管理者・稲葉正吉蒲郡市長）が地裁支部に申し立て、支部が一定期間内に退去するよう通知する。

蒲郡有数の宿泊施設だった旧ふきぬきホテルは一九九八年に破産。聖法寺が二〇〇四年に建物を購入し、土地を借りる契約を財産区と年約三百八十万円で結んだ。〇七年度から支払いが滞り、財産区が一〇年に土地明け渡しなどを求めて提訴。昨年九月に勝訴が確定したが、履行されていない。

聖法寺の天野明代表（六六）らによると、研修や葬祭会場として貸す事業を行う予定だったがうまくいかず、〇七年ごろから一泊千二百円で客室を貸すように。現在は年金生活者ら二十～三十人が住む。天野代表は「撤去の日が決まっていないのに出て行けとは言えない。撤去費用もなく、破産するしかない」と話す。

財産区の管理事務をする蒲郡市の井沢勝明総務部長は「判決確定から半年以上過ぎた。放置すると観光への影響も懸念され、強制執行を求めざるを得なかった」と説明する。

瑞浪女性強殺

出金後に遺棄か

大量の血痕、運転席で殺害

岐阜県瑞浪市山田町、幼稚園教諭松井洋子さん（四〇）が殺害された強盗殺人事件で、多治見署特別捜査本部は、犯人が七日午後七時半ごろ、市役所併設の現金自動預払機（ATM）コーナーで松井さんの口座から八十五万円を引き出した後、遺体を市内の山林に遺棄したとみている。市役所駐車場に放置された車内の状況から運転席で殺害されており、特捜本部は犯行時間の特定を進める。

特捜本部によると、松井さんの車はカーナビゲーションの履歴から、しばらく遺棄現場